

遺伝カウンセリング外来とは？

遺伝カウンセリングでは、遺伝に関わる悩みや不安、疑問などを持たれている方々が、自らの力で医療技術や医学情報を利用しながら問題を解決して行けるよう、心理・社会面を含めた支援を行います。臨床遺伝学の専門医を中心とする多職種からなるスタッフが話をうかがいながら、科学的根拠に基づく正確な医学的情報を分かりやすく提供し、理解していただけるようお手伝いいたします。

最新の遺伝医学に基づき、一人ひとりに合った情報を提供します。

遺伝子検査については必要性を含めて一緒に検討していきます。

不安や疑問に思うことは何でもお尋ねください。またどんなことでも、お気軽に受診してください。

遺伝カウンセリングの対象となる方

遺伝に関することなら当事者、御家族を問わず、一人で悩まず、何でもご相談ください。

- 家族が遺伝病だが、将来自分も同じ病気になるのではないかと不安。
- 自分が遺伝病といわれた。子どもがほしいが遺伝が心配。
- 子どもが遺伝病と言われた。家族に同じ病気の人はいないのになぜ？
- 遺伝子検査を勧められたけれど、良くわからなかった。
- 遺伝子検査・遺伝子治療ができるか知りたい。
- 先天異常、染色体異常、出生前診断などについて説明を受けたが、どうしたらよいかわからない。
- 高齢妊娠だけれど、おなかの赤ちゃんに染色体異常がないだろうか？
- 子どもが遺伝病といわれたが、これからのことが不安。治療法があるのか聞きたい。
- 恋人の弟が遺伝病で、両親から結婚を反対されている。子どもも同じ病気になるの？
- がん、糖尿病、高脂血症、高血圧などの生活習慣病の人が親戚に多いので心配。

このような疑問をお持ちの方が対象となります。

ゲノム診療科で対象としているご相談は多岐にわたります。受診するかどうか判断に迷われている場合は、お気軽にご相談ください。なお、遺伝カウンセリングの内容は重要な医療情報ですので、厳重に秘匿されます。ご本人の知らないうちに、第三者に伝わるようなことは決してありません。遺伝カウンセリングでは、安心してご自身のお考えやお気持ちをお伝え下さい